

愛知県議会議員

やすお

そのやま康男

sonoyama-yasuo.jp



岡崎市
幸田町

ご挨拶

日頃は皆様より私の政治活動に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。心から感謝を申し上げます。

今年は寅年。寅は十二支の3番目で、寅年は厳しい冬を越え春が来て、根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。

私もより一層成長できるよう^{ろうどんこし}狼貪虎視の精神で、^{こひようしつ}虎皮羊質と言われることのないよう努力を積み重ねてまいります。

まずは、コロナ禍での度重なる経済活動の抑制で、飲食、宿泊、運輸、観光に携わってこられた事業者の方々の落胆は計り知れないものと存じます。やむを得ない判断とはいえ、感染予防対策を皆でしっかりした上で、できる限り経済活動が元に戻ることを意識し、これ以上、苦しむ方が出ないように働きかけてまいります。

次に、本県は公園施設として「ジブリパーク」、スタートアップを図る拠点施設「STATION Ai(ステーション エーアイ)」

世界最高レベルのアリーナ「新体育館」、大規模災害時に対応活動する「基幹的広域防災拠点」などの整備を推進しています。また、リニア中央新幹線開業、中部国際空港第二滑走路整備を見据え、人口減少で経済活動の低迷が予想されるなか、愛知県が日本の牽引役となることが大切であると考えます。

また、岡崎市においては2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」の放送が決定しました。徳川家康公生誕地を掲げる本市は観光客増加に期待し、岡崎公園内の三河武士の館家康館を同作の大河ドラマ館として活用するなど準備を進めています。本県も観光再生の核となる事業と位置づけ、県、市町村、関係団体が連携し、オール愛知で取り組みを推進し、武将観光のさらなる充実を図ることとなりました。期待が高まります。

結びに、これからも皆様と同じ目線であり続け、しっかりとお声を聞き、ご要望を実現すべく全力で活動してまいります。変わらぬご指導をお願い申し上げます。

園山 康男

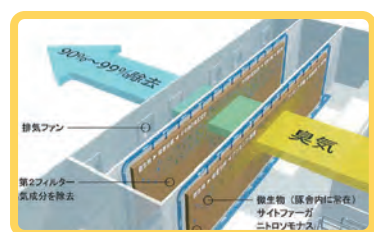
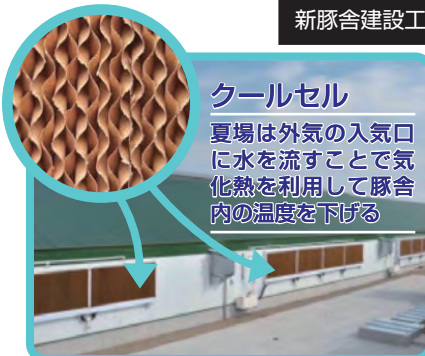


愛知県畜産総合センター整備

岡崎市丸山町に設置する愛知県畜産総合センターを新しく整備します。当畜産センターは乳用牛、豚(系統豚)を改良、増殖して県内の畜産農家に供給しています。

現状の豚舎は、建設から30年以上が経過し、臭気対策により施設が老朽化し、生産性の低下、家畜疾病対策の脆弱化などの問題からこのたび敷地内に移転整備することとしました。

新豚舎は、密閉型で小動物の侵入を防ぎ、カーボンニュートラルの提案から、クーラー設置を止め、水の気化熱を利用したクールセルで温度を下げます。また微生物脱臭システムにより臭気を90%~99%除去します。令和4年3月の完成予定です。今後の生産性、防疫機能の向上、豚肉のブランド化の推進など流通や消費者を含めた関連業界の活性化を図ります。



菱池遊水地整備



幸田町の広田川では、床上事業に引き続き、上流の河川改修に加え、2019年度から大規模特定河川事業にて、菱池遊水地の整備を始め、2021年度は築堤工事を実施しています。

交通安全のお願い

本県の昨年の交通事故死者数は117人で、警察庁が保有する1948年以降の統計で最も少なかった2020年より37人減少し、3年連続で全国ワースト1位を回避しました。

昨年の特徴は「高齢者・歩行者・道路横断中」でした。1人でも多くの尊い命を守るべく、安全運転、安全行動をお願いします。



▲岡崎警察署敷地内では親しみのある三河弁で表示されています

街路樹の剪定

街路樹は、木の種類によって剪定頻度が定められていますが、信号や交通標識が見えにくい、電線に枝がかかっている、枯れた木があるなど様々な状況から剪定年度にかかわらず、剪定されるところもあります。



沿線にお住まいの皆様には、日頃よりご理解いただき清掃にご協力を下さりありがとうございます。お困りの時には、できる限り対応してまいりたいと思いますが、限りある予算ですので、今後も何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

現在、覚せい剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物の乱用が社会問題となっています。これらの薬物は、一度でも手を出すと、自分の意思では止めることが極めて困難になります。自らの体や心を蝕むだけでなく、家族や周りの人たちの人生を取り返しのつかないものにしてしまうため絶対に使用してはなりません。

私の所属する岡崎南ライオンズクラブでは、岡崎市内の小・中・高等学校・専門学校に訪問して薬物乱用防止教室を開催し、薬物依存の恐ろしさをより多くの方々に知っていただいています。

また本県では、保健医療局生活衛生部医薬安全課が担当し、薬物乱用防止対策の輪を広げています。

薬物から自分自身を守るためには、どんな人から誘われても、きっぱりと断る勇気を持つことが何よりも大切です。「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、薬物乱用を許さない社会を作ってまいりましょう。

ダメ。ゼッタイ。



dapc 公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター
ダメ。ゼッタイ。 検索
<http://dapc.or.jp>



●ご家族の薬物問題でお困りの方へ（家族読本）
https://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakubuturanyou/other/kazoku_doikuhon.html



●依存症対策
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000070789.html>



愛知県青年の家閉鎖、愛知県総合教育センターが移転

岡崎市美合町に設置する愛知県青年の家が閉鎖されることになりました。

青年の家は、昭和34年に宿泊研修を通じて、健全な青少年を育成することを目的として設立された社会教育施設です。

最近では、都市型の社会教育施設として、NPOやスポーツクラブ、地元の方々のサークル活動で利用されています。しかし近年、宿泊、日帰り利用団体の減少に頭を悩ませていました。そしてこの度、東郷町の愛知県総合教育センターが令和8年4月に移転してくるに伴い、青年の家は令和6年3月31日をもって閉鎖されることとなりました。

私も何回も利用させていただきました。利用団体減少とはいえ、なくなることは残念ではありません。

